

1 自己評価結果（教職員、一部保護者）

（4：十分達成 3：ほぼ達成 2：やや不十分 1：不十分でポイント換算）  
 （ ）内は前年度

（1）教育目標の具現化を児童の実態から考える（※教職員の評価結果からの集計）

【学校評価Ⅰ】（教育目標の具現化を児童の実態から考える）

	具体化の重点具体目標 (評価の観点)	評 定 (昨年度との比較)	成果・課題等
考 え る 子	1. 人の話をよく聞き、 自分の考えを発表で きる子になったか	2. 6 (2. 7)	○友達との「交流」場面、意見交換では、改善している。 ○心情や根拠を説明できる力を伸ばしたい。
	2. 基礎基本の学力が 定着している子にな ったか	2. 7 (2. 7)	○継続・計画的なプリント・ドリル等の活用 ○個人差への対応、家庭（学習）との連携、低学年も含め 放課後学習の時間を検討する。
ね ば り 強 い 子	3. 体力のある子にな ったか	2. 4 (2. 4)	○「姿勢」を改善する必要がある。 ○外遊びの質・量・幅を更に検討する必要がある。 ○体育科の授業の再検討を行う。
	4. 集中力があり最後 までやりぬく子にな ったか	2. 4 (2. 6)	○個人差がある。個に適した支援や、家庭との連携が必要な 場合もある。
心 ゆ た か な 子	5. みんなと仲よく協 力する子になったか	3. 0 (2. 9)	○仲良くすることは、全体的にできている。褒める・認める 態度の育成のために教師の指導・支援が必要となる。
	6. 挨拶ができたルールを 守る子になったか	2. 3 (2. 6)	○繰り返し指導が必要。 ○個人差がある。学校全体としての取組が今後必要。 ○家庭との連携が必要。

（2）経営方針の具現化から考える（教職員評価結果と保護者評価結果の両面から集計）

※赤字は、保護者の「わからない」の回答者割合

【学校評価Ⅱ】（経営方針をもとにして考える）

	具体目標(評価の観点) ●学校の評価 ☆保護者の評価	評 定 (昨年度との比較)	成果・課題等
地 域 を 大 開 切	1 ●学校公開等を通して学校の様子 を伝えたか	3. 3 (3. 0)	○学校公開の更なるPRと内容の工夫を行 う。
	☆学校公開等を通して学校の様子 が伝えられている	3. 7 0%	○ホームページ、学級だより等の充実を継 続・実施していく。

か に れ し た 外 学 に 校	2	●地域の人材活用、地域の教材化、地域行事への参加等はできたか	3.0 (2.9)	○今後も地域行事等への参加を啓発する必要がある。
		☆地域の教育力を生かした教育活動が行われているか	3.2 17%	○日本文化、読み聞かせ、昔遊び等、今後も地域の協力を頂き、それを広報する。 ○ボランティアの募集 ※「わからない」7%増加↑
	3	●保護者会等を通して保護者の意識を受け止めたか ●家庭や関係機関との連携はとれていたか	3.0 (3.0)	○支援の必要な児童に対して、組織的に対応していく。
	☆保護者会等を通し保護者の意見を受け止め適切に対応しているか	3.2 10%	○対応している内容を保護者に伝えていく。個別対応を丁寧に行う。 ○必要に応じて関係機関と連携する。 ※「わからない」2%減少↓	
し 教 内 職 に 員 開 が か 互 れ い た を 学 信 校 頼	4	●教育目標を共有化し、組織を生かした活動ができたか	3.0 (3.0)	○専科教員と担任との連携をより図り、指導内容・方法を充実させていく。
	5	●合同授業、TT指導、専科教諭との協力はできたか	3.1 (3.0)	○TT、講師等と更に連携を取り指導する。 ○交換授業（いわゆる学年内専科）の実施の検討。
	6	●他の職種との相互尊重と連携は図られたか	2.9 (3.0)	○給食室や主事室、事務室からの協働しながら更に環境改善等に取り組む。
学 ぶ 素 晴 ら し さ を 実 感 で き る 学 校	7	●道徳の時間の工夫を行い、心の教育の充実はできたか	2.9 (2.9)	○工夫を凝らして提案授業を行えた。
		☆道徳の時間等を通して心の教育が十分に行われているか	3.3 12%	○校内研究を生かし、指導内容を充実させる。 ○新しい道徳指導のあり方の検討 ※「わからない」12%変わらず
	8	●教師としての力量の向上は図れたか	3.1 (2.8)	○今後も、日常の授業を公開し合い、研修を深めていく。自主研修を充実させる。 ○内外に開いて研修を行う。
	9	●教科の基礎基本の確実な定着を図ることができたか	2.9 (2.8)	○個別指導や日々の指導を充実させる。
		☆基礎的基本的な学力の向上が図られているか	3.3 0.01%	○基礎の定着には繰り返しの指導が必要。 家庭との連携が必要。 ※「わからない」3%減少↓
10	●問題解決学習、体験学習等を意識して学習を行っているか	3.3 (2.9)	○問題解決学習をする場面が多く設定していく。指導技術・指導意識は高まっている。 ○外部・専門家の指導を積極的に導入する。	
自 由 と 規 律 の あ る	11	●いじめ、問題行動等を予防できたか	3.1 (3.1)	○日常の様子を細やかに見取ること、児童との面談等を通して児童理解に努める。
		☆いじめや問題行動に対して適切な指導が行われているか	3.1 31%	○未然防止・即解決の方針で取り組む。 ○職員間の情報共有・協働対応の継続。 ※「わからない」4%増加↑
	12	●児童のよさを認め励ます指導の実践はできたか	3.2 (3.1)	○学校生活全体を通して、一人一人を認め、自信と意欲につながるようにしていく。
	☆子供のよさを認め励ます指導が十分に行われているか	3.3 0.04%	「褒める」言葉かけの継続。広報の必要性 ※「わからない」6%減少↓	

学校	13	●教師の指示の通る学級づくりはできたか	3.1 (2.8)	○学級ルールの確立、児童理解を深めること、教師の指示の仕方（技術）の向上
	14	●自浄作用のある学級集団づくりはできたか	3.0 (2.6)	○教師の適切な指導のもと継続課題
特色ある教育活動を推進する学校	15	●縦割り生活班を中心とした異学年の交流は実践できたか	3.4 (3.3)	○日常的に縦割班活動を更に充実させる。 ○高学年のリーダーシップ育成に効果的である。マンネリ化しないようにする。 ※わからない4%減少↓
		☆縦割り生活班等を通して、異学年の交流が行われているか	3.6 0%	
	16	●日本の伝統文化に親しむ活動ができたか	2.8 (2.8)	○講師の先生方の支援を今後もお願いする。
	17	●言葉を大切にされた指導はできたか	3.0 (2.9)	○日常の言語環境を整える。児童間での言葉遣いへの意識付け、家庭との連携が重要。 ※「わからない」変化無し
		☆挨拶や言葉遣い等、言葉を大切にされた教育が行われているか	3.0 12%	
	18	●15分間の朝学習は確実にできたか	2.9 (2.9)	○指導計画にそった指導を今後も全校的に取り組む。
	19	●健康な身体づくりはできたか	2.8 (2.9)	○保護者への健康な身体づくりの重要性を啓発する。 ○体育授業、豊玉独自の運動の工夫を行う。 ○遊びの質・量を向上させる。 ※わからない3%減少↓
		☆健康な身体づくりに取り組んでいるか	3.3 0.04%	
	20	●地域とのかかわりはできたか	2.8 (2.9)	○今後も積極的に地域行事に参加させたり、地域人材を活用したりする。
	21	●授業改善をめざした研究授業はできたか	3.0 (2.9)	○校内研究では分科会を中心によりよい授業となるように今後も討議できるようにしていく。
22	☆子供の安全確保のための対策がとられているか	3.5 0.03%	○安全教育を推進する。 ○施設・設備の点検・改善に努める。 ○不要物品の廃棄 ※わからない2%減少↓	

## 2 児童の評価 (Aとても思う Bだいたい思う Cあまり思わない D思わない)

学校生活アンケートの結果 (児童 3年生～6年生) 数字は%

1. 学校に来ることが楽しいですか。

A	B	C	D
56	35	6	3
59	34	4	3

3. 5 (3. 5) **ポイント**

2. めあてや目標をもって、学習したり生活したりしていますか。

A	B	C	D
35	55	8	2
35	57	6	2

3. 2 (3. 2)

3. 進んで読書をしていますか。

A	B	C	D
42	42	9	7
44	36	15	5

3. 2 (3. 2)

4. 進んで学習に取り組んでいますか。

A	B	C	D
45	48	5	2
41	51	6	2

3. 4 (3. 3)

5. 勉強が分からないとき、先生に質問したりや友達に聞いたりしていますか。

A	B	C	D
51	41	4	4
52	36	5	7

3. 4 (3. 3)

6. 悩みや困っていることを先生などに相談していますか。

A	B	C	D
37	41	7	15
35	38	9	18

3. 0 (2. 9)

7. 進んで運動したり外で遊んだりしていますか。

A	B	C	D
68	25	6	1
48	39	9	4

3. 6 (3. 3)

8. 進んであいさつをし、正しいことばづかいをしていますか。

A	B	C	D
38	53	7	2
44	46	8	1

3. 3 (3. 3)

9. 友達のことを思いやり、進んで親切にしていますか。

A	B	C	D
51	46	2	1
50	45	3	1

3. 5 (3. 4)

10. たてわり班での遊びや活動に協力し、楽しくできていますか。

A	B	C	D
63	33	3	1
68	27	4	1

3. 6 (3. 6)

1 1. 学校のきまりを守り、安全に気を付けて行動していますか。

A	B	C	D
53	43	3	1
51	42	5	2

3. 5 (3. 4)

1 2. 友達と協力し合って楽しい学級をつくろうとしていますか。

A	B	C	D
58	37	2	3
61	34	3	1

3. 5 (3. 5)

### 3 平成26年度 学力調査（5年生・6年生）及び体力調査の結果

#### ◆ 6年生 全国学力・学習状況調査 4月21日実施

#### (1) 国語

##### A 主として知識（評価の観点別 平均正答率％）

	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	国語全体
豊玉小	68. 6	91. 9	62. 8	82. 6	76. 5
東京都	57. 4	87. 7	59. 0	78. 6	72. 3
全国	53. 0	86. 0	55. 2	77. 2	70. 0

・すべての観点で都平均、全国平均を上回る。特に、「話す・聞く能力」は、10%以上上回る。

##### B 主として活用（評価の観点別 平均正答率％）

	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	国語全体
豊玉小	61. 3		65. 7	72. 2		69. 1
東京都	55. 7		62. 2	68. 6		66. 5
全国	55. 4		61. 1	68. 1		65. 4

・すべての観点で都平均、全国平均を上回り良好。

#### (2) 算数

##### A 主として知識（評価の観点別 平均正答率％）

	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	算数全体
豊玉小	80. 9	80. 0	80. 4
東京都	78. 2	76. 8	77. 4
全国	77. 2	73. 6	75. 2

・すべての観点で都平均、全国平均を上回っており良好。

B 主として活用（評価の観点別 平均正答率％）

	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	算数全体
豊玉小	43.7	61.6	83.1	52.5
東京都	38.6	60.7	76.2	47.8
全国	35.3	58.7	74.9	45.0

・こちらもすべての観点で平均を上回っており良好。

(3) 理科

主として知識・活用（評価の観点別 平均正答率％）

	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	理科全体
豊玉小	64.0	60.5	73.0	64.7
東京都	62.4	57.1	69.0	62.4
全国	60.5	55.5	68.6	60.8

・すべての観点で平均を上回っており良好。

◆ 5年生 東京都 児童・生徒の学力向上を図るための調査 7月2日実施

教科の内容・観点別の調査結果（正答率％）

	思考・判断・表現 (国語：話す・聞く)		技能 (国語：書く)		知識・理解 (国語：言語)		読む		全体	
	豊玉小	東京都	豊玉小	東京都	豊玉小	東京都	豊玉小	東京都	豊玉小	東京都
国語	81.6	74.2	58.3	60.8	66.2	61.3	64.6	63.2	70.1	67.1
社会	66.6	59.9	70.2	67.7	45.4	44.3			62.7	60.1
算数	58.5	59.9	70.5	68.5	70.6	69.5			68.7	67.9
理科	58.5	58.9	70.6	72.0	75.6	73.2			69.8	70.4

・理科で、都平均を下回る。特に、理科の技能の定着に課題がある。

(2) 読み解く力のに関する内容・観点別の調査結果（正答率％）

	取り出す力		読み取る力		解決する力		全体	
	豊玉小	東京都	豊玉小	東京都	豊玉小	東京都	豊玉小	東京都
国語	63.8	54.9	11.2	6.0	38.8	37.8	37.9	32.9
社会	58.1	57.2	54.4	52.4	29.4	32.6	47.3	47.4
算数	73.1	73.9	26.2	24.2	39.4	37.9	46.2	45.3
理科	65.0	59.9	53.1	55.5	48.8	55.8	55.6	57.1

・社会と理科で「解決する力」が都平均を下回る。理科で「読み取る力」で都平均を下回る。

○ 昨年度の5年生と比較

26年度5年生 東京都の平均を上回る項目 14 / 25  
 27年度5年生 東京都の平均を上回る項目 17 / 25

◆ 平成27年度 東京都児童・生徒体力・運動能力調査

(東京都の平均値を下回った数値を、太枠で囲っています。)

	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	男子	女子										
<b>握力</b>	8.5	7.8	10.8	10.1	11.7	11.3	13.7	13.8	14.6	15.2	18.4	17.2
都平均	8.9	8.3	10.6	10.0	12.5	11.7	14.5	13.7	16.5	16.0	19.3	19.0
<b>上体起こし</b>	10.9	10.5	13.1	15.9	16.2	14.4	17.4	18.2	18.8	19.2	21.6	19.0
都平均	10.8	10.4	13.7	13.2	15.9	15.3	18.1	17.3	19.8	18.8	21.9	20.1
<b>長座体前屈</b>	25.5	29.9	27.9	30.1	28.5	33.2	31.1	34.8	30.8	36.6	33.8	36.5
都平均	25.7	28.3	27.3	30.6	29.6	33.3	31.5	35.6	33.6	38.2	35.8	41.1
<b>反復横とび</b>	29.0	26.3	29.2	27.4	35.0	33.0	41.1	37.2	41.1	40.6	43.1	43.1
都平均	26.2	25.2	30.3	28.8	33.8	32.3	37.9	36.1	41.7	39.8	45.0	42.3
<b>20mシャトル</b>	15.2	12.6	27.3	18.8	40.0	28.4	41.3	29.2	48.9	40.9	55.1	41.1
都平均	16.5	13.9	25.8	19.9	34.7	25.7	43.1	32.2	50.6	39.1	58.5	44.4
<b>50m走</b>	11.6	11.7	10.6	11.0	9.7	10.1	9.6	9.8	9.3	9.5	9.0	9.1
都平均	11.5	11.8	10.6	10.9	10.0	10.3	9.6	9.9	9.2	9.5	8.9	9.1
<b>立ち幅とび</b>	115	108	122	116	135	133	146	147	143	146	164	157
都平均	110	103	121	114	132	125	141	134	150	144	161	152
<b>ソフトボール投げ</b>	6.8	4.7	12.1	6.6	13.9	8.7	19.4	9.8	18.4	11.3	20.6	12.3
都平均	7.5	5.2	11.0	6.9	14.8	8.9	18.5	10.9	21.9	12.9	25.5	14.7

- 昨年度との比較
- 26年度 平均を上回った項目 38 / 96
- 27年度 平均を上回った項目 43 / 96
- 継続課題 ソフトボール投げ、シャトルラン、長座体前屈、握力
- 改善項目 反復横跳び、50m走

## 懇談会参加者の意見

- 「あいさつ」等、家庭で育てることが必要ではないか。朝はどうしても機嫌が悪いようである。夕方は普通にできていると感じている。
- 「あいさつ」は、ここまで指導して頂いているが焦らないで続けて欲しい。中学校に行くことができるようになることも多い。
  
- 学校で育てて頂いている意識が保護者には低いのではないか。保護者の気持ちと学校の考えのボタンの掛け違いをなくしていくことも必要である。
- 学校を支援するためにも、「サークル」を広げていく。学校、保護者、地域の連携を広げていかなければならない。
- 健康第一に考え、休み時間の延長と遊びの幅の拡大は大変評価できる。
- 一輪車、竹馬など、遊び道具が自由に使えることは大変良い。
  
- 140周年を機会に、著名な卒業生・ボランティアを募集してみてもどうか。
- 体力向上策として、父親や地域の方の協力に対応できないか。ボランティアを募集してはどうか。
  
- 家庭環境の課題が何代も続く場合がある。子供自身が「そうなりたくない」と考えることも大切である。また、保護者が忙しくかまっていられない厳しさも理解していかなければならない。親のための相談場所、普段の悩みを受け止める場所を（地域に）作りたい。
- 「わからない」という声は、保護者が見ようとしないのだから、関心を持てるようにする。ホームページの更新をこれかも続けて欲しい。素晴らしい。
- ホームページが充実した1年であった。更に充実させるためにPTAから直接掲載できるシステムを構築したらどうか。
- 父親の参観が多くて良い。学校公開は、通常の授業とイベント的な内容を組み合わせて今後も続けて欲しい。